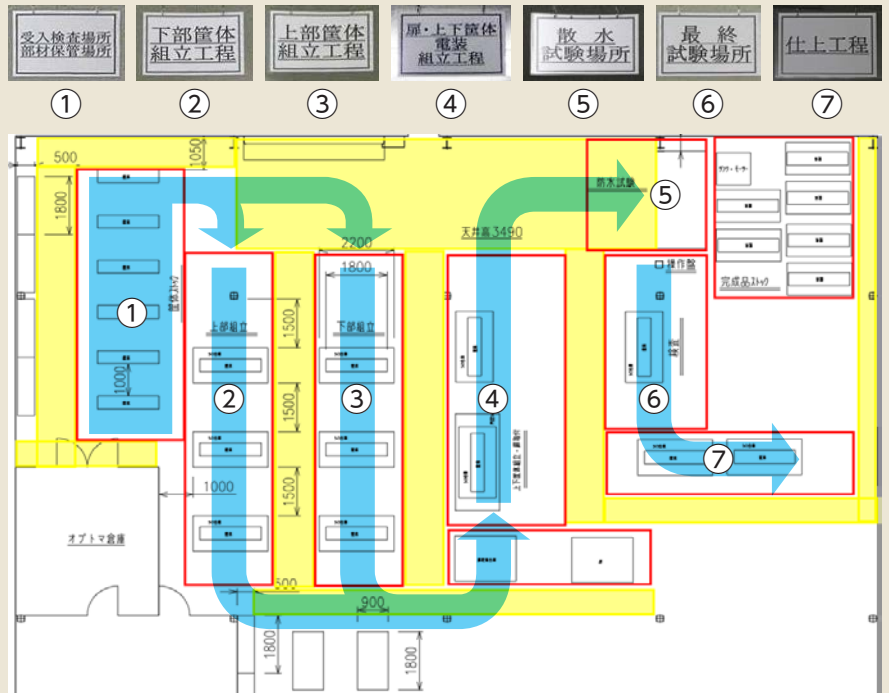


生産技術の向上を目指して

オーエスエムはこれまでの経験を活かし、サイネージ筐体生産ラインを構築しました。もっとも効率的に生産が行えるよう工程を細分化し、モノの流れ、人の流れを追求したラインレイアウトを採用。各工程に必要な作業台車、治具等はオリジナルで設計・製作しました。この生産ラインをモデルとし、既存製品の生産方式への横展開を行うことで、より良い商品をより早くお客様へ届ける工夫を日々行っています。

ものの流れを整流化し、生産性を高める製造ラインを構築しています。工程ごとの作業内容を明確にし、チェックポイントを設けることで、製品全体の品質確保を実現するとともに、生産性アップを図っています。



これまで、屋外で行っていた散水試験を屋内かつインラインで行えるよう、散水試験装置を自社設計しています。IP規格に沿った試験を全数行うことができ、検査プログラムは自動で進行する為、検査に要する工数の削減が実現できました。



作業者の安全・作業性も考慮し、組み立て用台車等を自社設計しています。自社設計することでノウハウを蓄積し、他の生産工程への横展開を図る活動を行っています。



全ての工程を経て、最終試験は検査員により、1台1台厳正に行われます。製品の外観検査や完成品としての出来栄確認、各種電気特性試験が、決められた検査基準、検査手順に沿って行われます。

ディスプレイや収納機器の搭載確認、事前動作確認も対応可能です。また、タッチパネルの初期設定・動作確認も行った状態での出荷が可能です。